

● 矢沢明老大学9月例会 講談でお楽しみを!

期 日：9月9日(金) 10時～
会 場：矢沢振興センター大広間
内 容：講談会・照井亮次郎物語

その1

「榎本殖民団の希望と絶望」

その2

「メキシコ殖民地夢の跡」

講談師：地伏亭 金目

一般の方のご来場も歓迎!



● 地域で行う生活支援の体制づくりに向けて 島区民会で勉強会を開催

島区民会では、8月23日に「ご近所サポーター事業」の実施に向けて、昨年度に引き続き講師をお招きしての勉強会を開催しました。冒頭、高橋秀造会長は島地区も高齢化が急激に進んでおり約25%が後期高齢者であることから、助け合いボランティア制度を立ち上げたい。そのためには制度の詳細について認識を高める必要があり、改めて勉強会を開催したと挨拶しました。勉強会には区民会役員、公民館長22名が出席しました。講師には、花巻市長寿福祉課生活支援コーディネーターの渡邊玲子さん、アドバイザーとして花巻市社会福祉協議会矢沢担当の神山南さんをお願いしました。渡邊さんは花巻市の現状と地域における生活支援について丁寧に説明され、現在花巻市内で取り組まれている8地区の実例を紹介しました。渡邊さんは最後に「取組について役員会で丁寧に議論を進めていただきたい。その中でいつでもご相談ください。」とまとめられました。



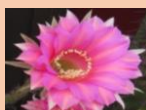
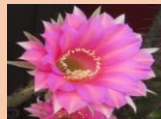
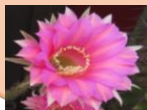
高橋秀造会長



長寿福祉課
渡邊玲子さん



社会福祉協議会
神山南さん



● 矢沢地区戦没者追悼・平和祈念式 平和への誓い 3年ぶり開催

終戦記念日の8月15日、花巻市社会福祉協議会矢沢支部では遺族会をはじめ関係者52名の参列の基に厳かに戦没者追悼・平和祈念式を執り行いました。

なお、関連記事は「季刊やまぼうし第41号」に掲載しております。



矢沢地区戦没者追悼・平和祈念式の模様



島区民会の皆さん

赤ちゃん的笑顔に癒されます!



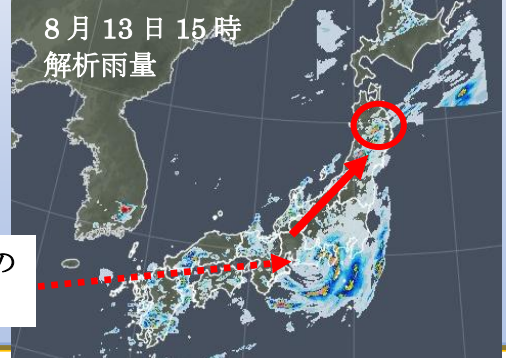
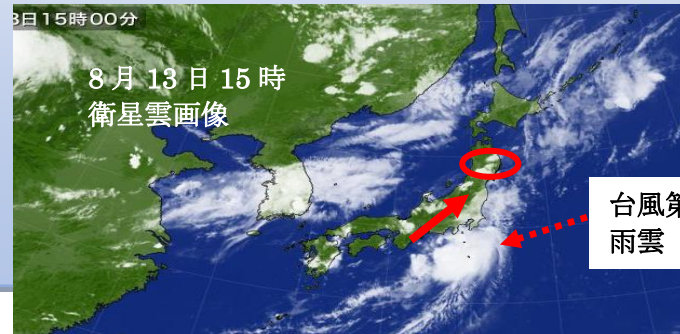
赤ちゃん誕生の皆さんおめでとうございます。
ご連絡をお待ちしています!

矢沢振興センター ☎ 23-2171

↑ 矢沢振興センター 大雨により避難所開設

8月13日から14日にかけて、東北北部に停滞していた前線に向かって、太平洋高気圧の縁辺を回る気流と、台風8号の暖かく湿った気流が流れ込み、更には北日本の上空に寒気が入り県内では大気の状態が非常に不安定となりました。このため2日間の降水量は花巻空港で130mm、豊沢ダムで169.5mmを記録。花巻市には大雨・洪水警報、更に土砂災害警戒情報が発表され、花巻市では避難所を開設しました。矢沢振興センターでも市職員が対応し、3名の方が避難をされました。

また13日には高木第20地割内市道（高木団地～中野橋）の南側斜面で崩落がありました（写真右上）。



台風第8号の
雨雲

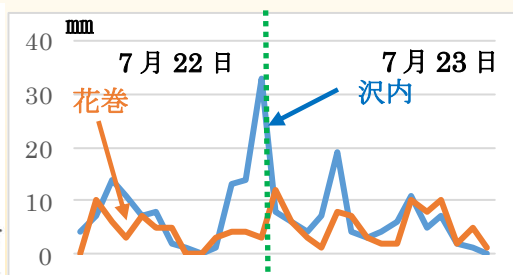
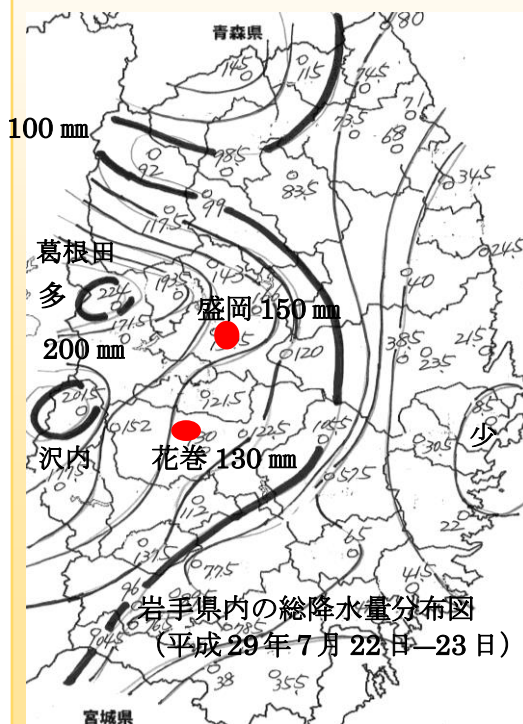
9/7 (水)	団地会館	13:30~13:50
9/14 (水)	高木観音	09:20~09:50
9/14 (水)	振興センター	10:05~10:35
9/14 (水)	やさわこども園	10:50~11:20

● 明老大学8月例会は中止となりました

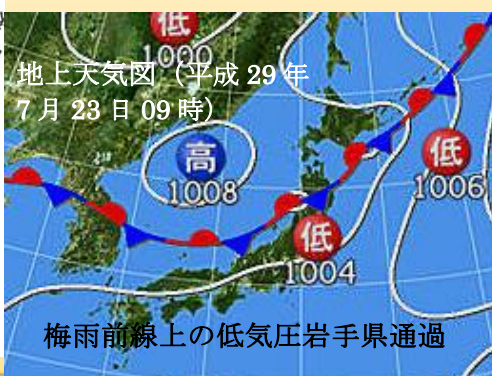
8月10日に予定しておりましたDVD鑑賞会は諸般の事情から急遽中止といたしました。楽しみにされていた方には大変申し訳ありません。いつかの機会に改めて計画したいと考えております。

【事務局員のつぶやき】(近年、岩手県内陸に大雨をもたらした事例の紹介)

気象台では顕著な気象災害が発生した時に、災害時気象資料を作成しています。災害時気象資料は作成されませんが、内陸の山沿いで総降水量200mmを記録した大雨事例を紹介します。平成29年7月22日から23日にかけて、梅雨前線が北陸から東北にかけて停滞、前線上の低気圧通過に伴い葛根田や沢内では2日間の総降水量が200mmを超え、盛岡150mm、花巻130mmと内陸平野部でも大雨となりました。この年は梅雨明けが特定できない不順な天候の夏で、盛岡の7月の月間降水量344mmは、7月として多い方から第5位となっています。以下に降水量分布図、沢内と花巻の降水時系列図、地上天気図・レーダーエコー図・衛星赤外雲画像(各7月23日09時)を示す。



岩手県内陸に
発達した雨雲



暖湿気流の流入